

大原中学校だより

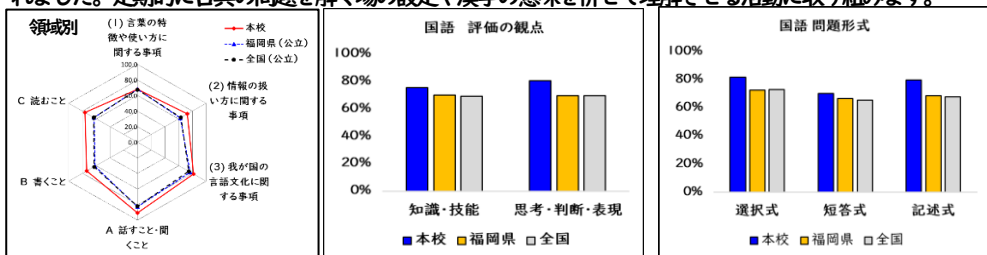
【大原中学校の教育目標】
「目的意識をもって自ら学び、心豊かに逞しく未来を拓く生徒の育成」

令和5年11月6日
第29号
校長 柴田美由紀

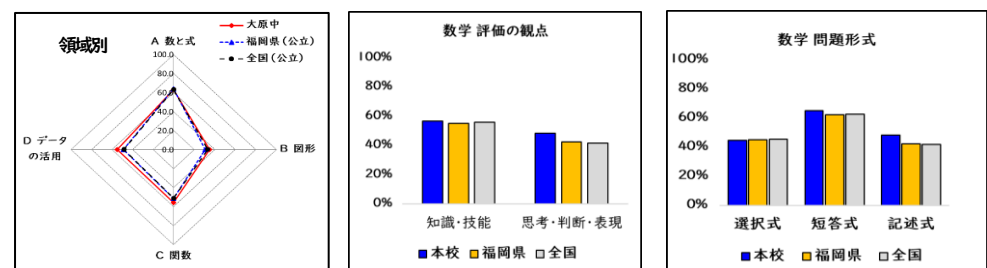
令和5年度全国学力・学習状況調査、福岡県学力調査の結果

中学3年生を対象に文部科学省が実施した「全国学力・学習状況調査（国語・数学・英語）」（令和5年4月18日実施）及び中学1・2年生を対象に福岡県教育委員会が実施した「福岡県学力調査（国語・数学）」（令和5年6月20日実施）について、本校の結果と今後の取組についてお知らせします。今回の調査は「生きて働く『知』」の学力の一部を測るものであることを踏まえてご覧ください。※数字は平均得点率です。

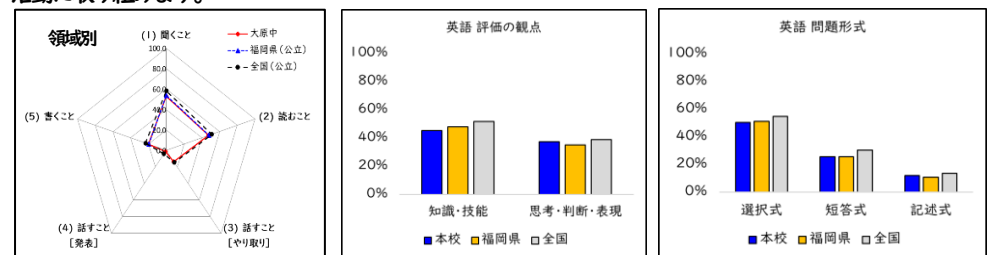
【3年 国語】 言葉の特徴や使いに関する事項や古典の問題における仮名遣いの知識や読解力に課題が見られました。定期的に古典の問題を解く場の設定や漢字の意味を併せて理解させる活動に取り組みます。



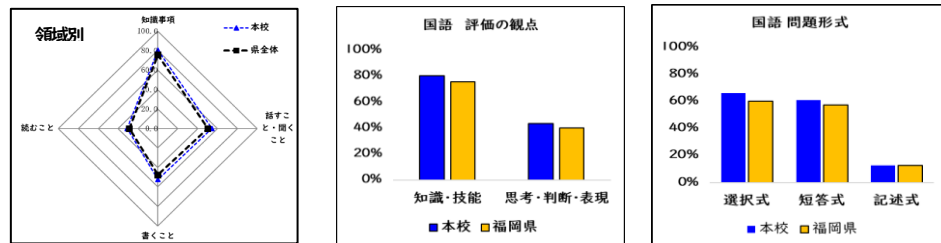
【3年 数学】 数学的な用語を用いて筋道立てて説明する証明問題に課題が見られました。習熟度別による演習時間の設定や ICT を活用して友達と意見交流する活動に取り組みます。



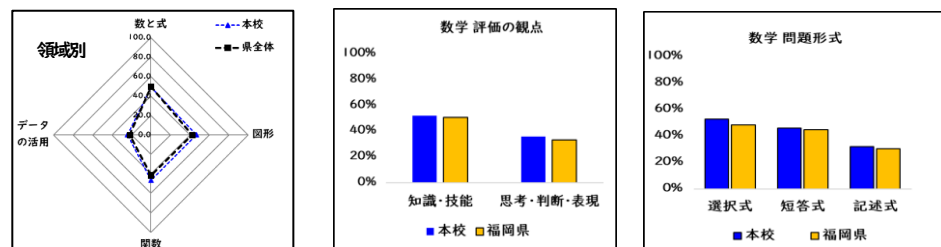
【3年 英語】 自分の考えやその理由を整理し、自分の考えとその理由を話すために必要な表現力に課題が見られました。テーマに沿って2人組や3人組での対話時間を設定したり、対話中の表現を評価しあったりする活動に取り組みます。



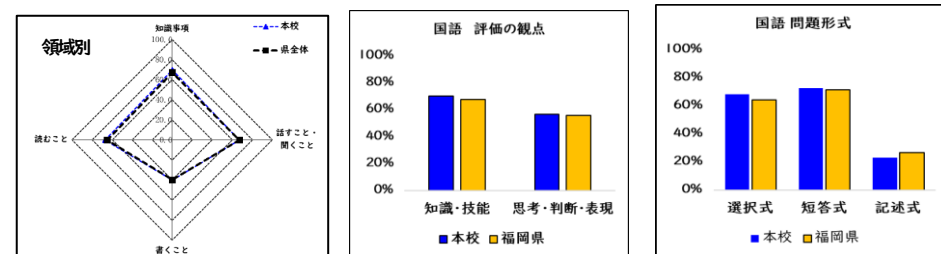
【2年 国語】 目的や意図に対応するような条件を踏まえて作文するという書く活動に課題が見られました。単元の終末段階において、学習内容に応じた条件を設けて課題作文を創作する活動に取り組みます。



【2年 数学】 基礎的計算力の定着およびデータから必要な情報を読みとり、それらをもとに資料の傾向を説明すること等に課題が見られました。計算力を身につけ、向上させるための反復学習や自分の考えを発表するなど「アウトプット」を重視した活動に取り組みます。



【1年 国語】 漢字や敬語及び文法の知識の定着や目的や意図に応じて作文するという書く活動に課題が見られました。敬語や文法を定着させていくための文章を推敲する活動や学習内容に応じて条件を設定して、課題作文を創作する活動に取り組みます。



【1年 数学】 グラフ（資料等）の読みとりや数量関係を考察したりすること、図形の性質等の理解に課題が見られました。実際に図形を描いたり補助線を入れたりして考察する活動や数量関係等を読みとり、解釈し、自らの考えを表現する活動に取り組みます。

